

日時：2019年6月28日（金）14：00～18：45

会場：イイノホール Room A（大会議室） 参加費：無料

東京都千代田区内幸町 2-1-1 (TEL: 03-3506-3251)

ネット配信予定

令和元年 第14回

【開催趣旨】

建設トップランナー倶楽部は、インフラの町医者をめざして、地域防災の担い手、社会インフラの守り手、複業による雇用の支え手として活動してきました。本フォーラムでは「複業による雇用の支え手」に焦点をあてます。

建設トップランナー倶楽部は、2006年に公共事業が減少するなかで、新分野進出に挑戦する建設経営者の集まりとして発足しました。地域の雇用と社会基盤を守るため、業種の壁をこえて地域産業をおこす複業化を奨めてきました。今回は、この原点に戻り、複業で地域を支える企業の発表を行います。

複業は、一つの企業が複数の本業をもつことです。複数の本業を組み合わせると相乗効果を生み出すこともできます。過疎の進む地域では、市場規模が小さく専門による企業の自立は難しいため、複業は地方創生の有効な手段にもなります。今回のフォーラムではこのことも検証していきたいと思えます。

今回は、東日本大震災後に、釜石市、大槌町、遠野市が連携し、地域の森林組合、木工団地、設計事務所、工務店が建設してきた「スクラムかみへい復興住宅」の発表も行います。

【プログラム】

【14時00分】	司会・開会	建設トップランナー倶楽部幹事	森崎英五朗
	趣旨説明	建設トップランナー倶楽部代表幹事	米田雅子
	来賓挨拶	国土交通大臣	(依頼予定)
	来賓挨拶	農林水産大臣	(依頼予定)
【14時10分】	第1部 農業などへの複業化		
	アドバイザー	国土技術研究センター理事長 農林水産省農村振興局整備部長	谷口博昭 横井 績
	地域を支える多角化経営（建設業×畜産業）	森建設社長	森 義大 鹿児島県
	お家周りの町医者とアグリファーム福渡	小坂田建設社長	小坂田英明 岡山県
	地域の守り手：ストックビジネスや農業に展開 （発表各20分/アドバイザーコメント14分）	太啓建設	永田雄司 愛知県
【15時25分】	第2部 高齢化社会を支える地域建設業		
	アドバイザー	国土交通省大臣官房 建設流通政策審議官 厚生労働省老健局 高齢者支援課長	北村知久 武井佐代里
	建設と介護と農業の複業で地域振興	セントラル建設社長	阿部伸一郎 岐阜県
	介護事業・介護病院建設で地域を支える （発表各20分/アドバイザーコメント10分）	美保テクノス	清水 勉 鳥取県
【16時15分】	休憩		
【16時30分】	第3部 再生可能エネルギー・環境事業への進出		
	アドバイザー	国土交通省大臣官房 技術審議官 環境省大臣官房 審議官	五道仁実 上田康治
	富山県の小型水力発電と地域水道の維持	深松組社長	深松 努 宮城県
	環境リサイクル：ミラクルソルの展開 （発表各20分/アドバイザーコメント10分）	日本建設技術社長	原 裕 佐賀県
【17時20分】	第4部 大震災からの復興 地域材を使ったスクラムかみへい住宅		
	アドバイザー	復興庁 統括官 林野庁次長	東 潔 本郷浩二
	挨拶	慶應義塾大学教授 建築技術支援協会理事	伊香賀俊治 片岡泰子
	上閉伊地域復興住宅協議会会長 釜石地方森林組合参事 （発表各20分/アドバイザーコメント10分）		柏館旨緒 岩手県 高橋幸男 岩手県
【18時20分】	総括コメント	全日本建設技術協会会長	大石久和
	総括コメント	農林中金総合研究所理事長	皆川芳嗣
【18時40分】	閉会の言葉	フォーラム実行委員長	野津一成 鳥取県

主催：建設トップランナー倶楽部
後援：日本青年会議所建設部会 全国建設業協会 建設業振興基金 建築技術支援協会
日本プロジェクト産業協議会 建設コンサルタンツ協会 地方建設専門紙の会

建設トップランナーフォーラム 原点回帰—複業で地域を支える

【申込方法】 建設トップランナー倶楽部ホームページの申込フォームからお申し込みください。 <http://www.kentop.org/>

【インターネットで実況中継】 建設トップランナー倶楽部ホームページからご覧ください。

【問い合わせ先】 建設トップランナー倶楽部事務局 〒113-0023 東京都文京区向丘 1-5-4 ワイヒルズ 2階 米田事務所内 中川寛子、大里茂登子
TEL 03-5876-8461 FAX 03-5876-8463 Mail: info@kentop.org ホームページ: <http://www.kentop.org/>